

## 保険金を詐取した事件の逮捕で大分中央警察署に感謝状

～損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいたことに感謝の意～

日本損害保険協会大分損保会(会長：中山 伸一 三井住友海上火災保険株式会社 大分支店長)では、2月20日(金)に、大分中央警察署へ感謝状を贈呈しました。

本件は、2025年5月、自動車保険を契約する男性およびレッカー業者が共謀し、宮崎県下の国道において、男性の契約車両がエンジントラブルで故障との嘘の事故届けをし、同車両をレッカー業者が事故現場から大分県内までレッカー搬送したように装い、保険金を請求した事件です。粘り強い捜査により被疑者を逮捕し、損害保険事業の健全な運営に多大な貢献をいただいたことに対して、感謝の意を表したものです。

大分中央警察署で行われた贈呈式では、大分県中央警察署刑事二課の真辺 康雄 警部に対し、中山会長から感謝状が手渡されました。贈呈後、真辺警部から、「このような感謝状をいただき感謝する。保険金の不正請求をはじめとした犯罪を少しでも減らしていくべく、引き続きご協力をお願いします。」との挨拶がありました。

大分損保会では、今後とも情報交換などを通じて、不正請求の防止に努めるほか、日頃から警察等の関係機関と連携を図ることで、健全な損害保険の発展および円滑・迅速な保険金支払いのために取り組んでまいります。



真辺 警部への感謝状贈呈



集合写真